

取扱説明書

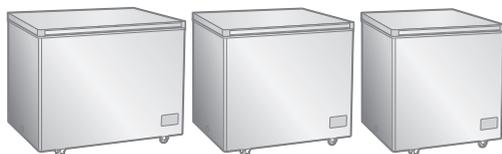
ホームフリーザー

品番 AQF-F24CR

AQF-F20CR

AQF-F17CR

AQUA



AQF-F24CR

AQF-F20CR

AQF-F17CR

上手に使うと上手に節電

保証書付き

保証書は裏表紙についています

- このたびは、お買い上げいただき、ありがとうございました。
- この取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。
特に「安全上のご注意」はご使用前に必ずお読みください。
- この取扱説明書は、AQF-F24CR をもとに説明していますが、他の機種も使用方法は同じです。

もくじ

安全上のご注意	1 ~ 2
据え付けるときは	3
各部のなまえ	4
使いかた	4 ~ 5
コントロールパネルの使いかた	5 ~ 6
こんなときには	7
お手入れについて	8
故障かな?と思ったら	9
仕様	10
お客様ご相談窓口	10
保証とアフターサービス	裏表紙

冷蔵にも冷凍にも使える切替式です

アクア 株式会社
<https://aqua-has.com/>

ご愛用者登録のお願い

下記のURLより愛用者登録とアンケートのご記入をお願い致します。

<https://aqua-has.com/support/reg/>



安全上のご注意・・・必ずお守りください

人への危害、財産への損害を防ぐため、お守りいただくことを説明しています。

■ 誤った使いかたをしたときに生じる危険と損害の程度を区分して説明しています。

■ 図記号の意味は次のとおりです。



警告

死亡や重傷を負うことが想定される内容です



注意

軽傷を負うことや物的損害の発生が想定される内容です



してはいけない内容です



実行しなければならぬ内容です

警告

据え付けのとき



● 水のかかる所には設置しない
(漏電の原因)



● 製品の周囲はすき間をあける
(発火・爆発の恐れ)

● 転倒防止をする
(けがの原因)



アースを
する

● 湿気の多い所・水気のある所に据え付けるときにはアース・漏電遮断器を取り付ける
(故障や漏電のときに感電する恐れ) お買い上げの販売店にご相談ください

電源プラグ・電源コードは



● 本体で押し付けない
● 電源コードを傷付けない
● 傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない
● めれた手で抜き差ししない
● コードを持って電源プラグを抜かない



● 交流 100V・定格 15A 以上のコンセントを単独で使う
● 電源プラグは根元まで確実に差し込む
● お手入れのときは電源プラグを抜く
● 電源プラグのほこりは定期的に取り除く
(感電・けが・発火・火災の原因)

ご使用のとき



- 本体や庫内に水をかけない
- 庫内に直接水をそそがない
- 冷却回路(配管)を傷付けない
- 可燃性スプレーは近くで使わない
- 引火しやすいものは入れない
- 可燃性高圧ガスが入ったエアゾール缶のような爆発性物質を保存しない
- 庫内では電気製品を使用しない
- 霜取りを早く行うために、電熱器などの機械的な器具または火気を使用するなど、その他の手段を用いない(感電や発火・爆発の恐れ)
- 医薬品や学術試料の保存はしない
本製品は家庭用です。温度管理の厳しいものは保存できません
- 扉にぶら下がらない、乗らない(けがの原因)
- 製品の上に、ものを置かない(けがの原因)
- 幼児に中をのぞかせない
- 近くに台を置かない(幼児閉じ込みの恐れ)

修理・廃棄のとき



● リサイクルなどで保管するときは扉パッキングをはずす
(幼児閉じ込みの恐れ)



● 分解したり、修理・改造は絶対にしない
(火災、感電、けがの原因)

分解禁止

警告

もしものとき



- 異常や故障のときは電源プラグを抜く
(火災・感電・けが・やけどの原因)
< 異常・故障の例 >
 - 電源コード、プラグが異常に熱い
 - 電源コードに深い傷や変形がある
 - 焦げくさいにおいがする
 - 本体底面にいつも水が溜まっている
 - ビリビリと電気を感じるお買い上げの販売店へご連絡ください
(電源コードが破損した場合、コードの交換は危険を防止するために、製造業者もしくはその代理店または同等の有資格者によって行わなければならない)
- 冷却回路(配管)を傷付けたときは、製品にふれず火気の使用を避け窓を開けて換気する
- ガス漏れに気付いたらガスの元栓を閉め、窓を開けて換気する
(電気接点の火花等で引火爆発し、火災や、やけどの危険)

注意

ご使用のとき



- 冷凍設定の場合はビン類や缶類を入れない
(中身が凍って割れ、けがの原因)
- におったり、変色した食品は食べない
(腐敗により、病気の原因)
- 子供がこの機器で遊ぶことがないように注意してください
(この機器は安全に責任を負う人の監視または指示がない限り、補助を必要とする人(子供を含む)が単独で機器を用いることを意図しておりません)
- 冷凍設定の場合は食品や容器(特に金属製)にぬれた手でさわらない
(凍傷の恐れ)



接触禁止

注意

ご使用のとき



接触禁止

- 本体の底部やユニットカバーのすきまに手や足を入れない
(鉄板により、けがの原因)

扉を開け閉めするときは



- 強く開け閉めしない
- 他の人が製品にふれているときは、扉を開け閉めしない
(指をはさむなど、けがの原因)
- 本体開口部やヒンジ部に手を置かない
(振動などで扉が閉じて指をはさむなど、けがの原因)

長期間使用しないとき

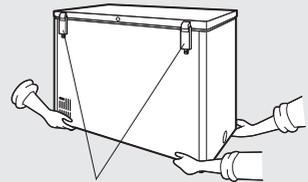


- 電源プラグをコンセントから抜く
(感電や漏電・火災の原因)

設置・移動・運搬のとき



- 床が丈夫で水平なところに置く
(製品が倒れたりして、けがの原因)
- 側面の底部を確実に持って運搬する
- 扉や扉取付金具カバー、ユニットカバーの下を持って運搬しない
(手がすべり、けがの原因)



扉取付金具カバー

- ※図は AQF-F24CR です
- 移動するときは保護用のシートなどを敷く
(床材を傷付ける恐れ)
- 傷付きやすい床の上では、移動車輪は使用しない
(床材を傷付ける恐れ)

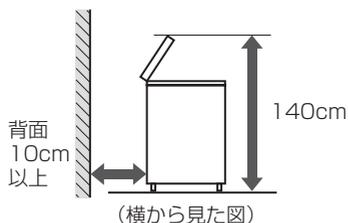


据え付けるときは

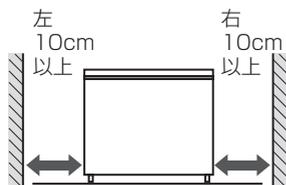
1. 据え付ける

次のような場所に据え付ける

- 熱気・直射日光の当たらないところ
冷却力低下を防ぎ、電気のムダをなくするため。
コンロ・ストーブの横は避ける。
- 湿気の少なく、風通しの良いところ
錆の発生や漏電を防ぎます。
- 放熱スペースを確保できる場所



(横から見た図)



(正面から見た図)

※消費電力量測定時の寸法とは異なります。

■丈夫で水平な床

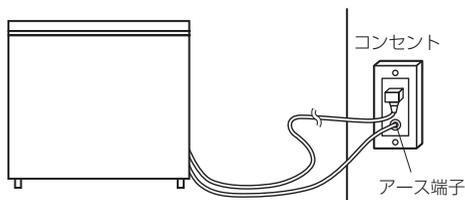
振動・騒音や故障の原因になります。

※じゅうたん、畳、塩化ビニール製の床材などは、冷蔵庫の熱により変色することがあります。底に丈夫な板を敷いてください。

2. アースをする

万一の感電事故防止のため、アース(接地)をおすすめします。

右側下部にあるアース線の先端を確実にアース端子に接続する



※コンセントにアース端子が付いていないときは、お買い上げの販売店に依頼し、アース工事(D種接地工事)をしてください。(アース工事は有料です)

アース線を接続してはいけないところ

- 水道管
- ガス管(爆発の危険があります)
- 電話のアース線や避雷針(落雷のとき大きな電流が流れ、危険です)

3. 使用開始

1 5～6ページを参照して温度を設定する
お買い上げ時は-18℃に設定されています。

2 十分冷えてから食品を入れる
夏場など周囲温度の高いときは、冷えるまで24時間以上かかることもあります。冷えるまでは扉の開閉を控えてください。

⚠警告

土間や洗い場、地下室など、湿気・水気の多い場所に据え付けるときには、アースの他に漏電遮断器の設置が義務付けられています。お買い上げの販売店にご相談ください。(アース工事・漏電遮断器の設置は有料です)

お願い

腐食性ガスが発生しやすい温泉地や工業地帯、塩分の多い海岸地帯など錆びやすい場所に設置すると、配管パイプが腐食して冷えなくなることがあります。このような場所に設置する場合は、防せい処理をおすすめします。お買い上げの販売店にご相談ください。

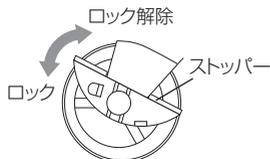
各部のなまえ

移動車輪(4個)

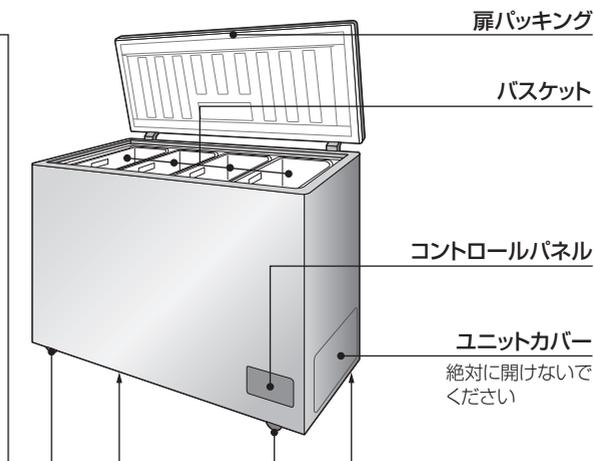
手前側の車輪(2個)には
ストッパーが付いています。

＜ストッパーをロックするとき＞
ストッパーを押し下げると車輪
がロックされ、上げると解除さ
れます。

※ストッパーを動かすときは、
手をはさまないように注意し
てください。



※図は AQF-F24CR です。



使いかた

■庫内上部は扉の開閉などで温度が高くなります。

■-24~-16℃に設定している場合

- ・ホームフリージングすると、庫内の温度が一時的に上がることがあります。
- ・製氷機ではありませんので、多量の製氷はしないでください。
- ・長期保存する場合は、温度設定を-24℃にしてください。

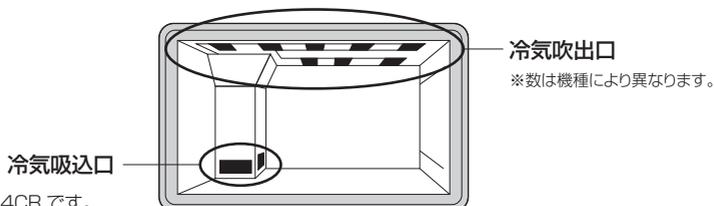
■0~5℃に設定している場合

次のようなとき、食品が凍結することがあります。

- ・冷気吹出口付近に豆腐などの水分の多い食品を置いたとき⇒吹出口から離して置いてください。
- ・周囲温度が、5℃以下になったとき⇒設定温度を少し上げると、凍りにくくなります。
- ・水分の多い食品はラップしてください。ラップをしないと、バスケットに氷が付くことがあります。

■冷気が循環しています。

プラスチックバック、レジ袋、ポリ袋、ビニール袋などで、冷気吸込口をふさがないように注意してください。



※図は AQF-F24CR です。

お願い

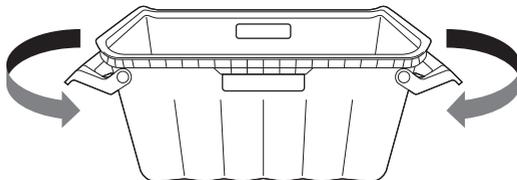
補助の必要な方(子供を含む)が使用する場合、安全上のご注意(1~2ページ)に従い、保護者または介護者の指示や補助のもとで使用してください。

使いかた

バスケットについて

右図のようにとっ手を折りたたみ、製品の底に置いて使うことができます。

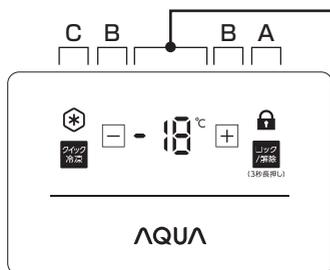
- ※折りたたむときに指をはさまないように注意してください。
- ※戻すときは逆の手順で行ってください。



コントロールパネルの使いかた

※お買い上げ時は「-18℃」に設定されています。

※30秒間操作しなかった場合、現在の設定のまま操作をロックしてコントロールパネルを消灯します。



表示部

- ①設定温度（-24～-16℃、0～5℃）を表示します
- ②クイック冷凍のとき、**5d**と表示します

※温度・**5d**以外を表示している場合は、9ページの「故障かなと思ったら」を参照ください。

A：操作ロックを解除する／操作ロックする

<操作ロックを解除する>

ロック/解除 3秒以上タッチする

ロック が消灯すれば解除完了です。

<操作ロックする>

操作ロックを解除している状態で

ロック/解除 3秒以上タッチする

ロック が点灯すればロック完了です。

B：温度調節

1 5ページのAを参照し、ロックを解除する

2 **-** または **+** タッチする
(温度表示点滅)

3 **-** または **+** タッチして設定温度を選ぶ
温度範囲は右表を参照ください。

	温度範囲
冷凍	-24～-16℃
冷蔵	0～5℃

設定したい温度を表示し、5秒後に点滅が点灯が変わったら設定完了です。

※設定温度は、周囲温度32℃、食品を入れずに扉を閉じ、庫内温度が安定したときの目安です。扉の開閉、食品の入れ具合によって変わります。

C: 急いで冷凍したいとき (クイック冷凍)

- 1 5 ページの A を参照し、ロックを解除する
- 2 **クイック冷凍** タッチする
* が点灯します。表示部には  と表示されます。
- 3 56 時間後に自動終了します
終了後は、クイック冷凍前の設定温度で運転します

<終了方法>

- 1 5 ページの A を参照し、ロックを解除する
- 2 **クイック冷凍** タッチする
* が消灯します。

※設定温度を -24 ~ -16℃ にしているときのみ、クイック冷凍を開始できます。

※終了後は、クイック冷凍前の設定温度で運転します。

ただし、クイック冷凍前の設定温度が -18℃ 以上だった場合は、-18℃ で運転します。

※クイック冷凍中に、設定温度を変更することはできません。

クイック冷凍を解除してから設定温度を変更してください。

※クイック冷凍中にエラーが発生した場合、クイック冷凍が中断される場合があります。

※クイック冷凍中は、少し運転音が大きくなり、通常より多く電力を消費します。

お知らせ

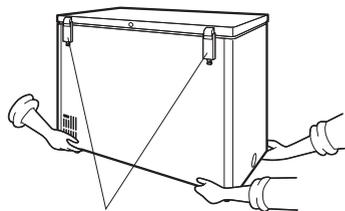
- 冷凍から冷蔵へ変更した場合、庫内温度が安定するまでに時間がかかることがあります。(半日~1日)
- 1度に多量の食品を入れると、庫内の温度が一時的に上がることがあります。
- 停電があった場合、設定が変わることがあります。復旧の後、設定を確認してください。

こんなときには

移動・運搬するとき

- 電源プラグを抜いてください。
- 庫内の食品を取り出してください。

△注意	側面の底部を確実に持って2人で運搬する。手がすべりてけがの原因になります。
------------	---------------------------------------



扉取付金具カバー

※図はAQF-F24CRです。

- 製品を後方に傾けるときは、保護シートを敷いてください。床を傷つける場合があります。また、製品側面下部の蒸発皿に霜取りの水が残っていると、床面にこぼれることがあります。
- 車で運搬するとき、横積みしないでください。(故障の原因になります)
- 移動のとき、移動車輪で電源コードを傷付けないよう注意してください。
- 床面の段差や敷居などに移動車輪をぶつけないでください。

転居するとき

- この製品は、50/60Hz(ヘルツ) 共用です。周波数切り替えの必要はありません。
- 冷蔵設定で使用されていた場合、電源を入れても圧縮機がすぐに動かないことがあります。

停電のとき

- 扉の開閉を少なくしてください。
- 停電の後、設定温度が変わっている場合があります。設定を確認してください。

長期間使わないとき

△注意

必ず電源プラグを抜く。絶縁劣化などにより感電や漏電、火災の原因になることがあります。

- 食品を取り出し、電源プラグを抜いて庫内を清掃した後、2～3日扉を開けて乾燥させてください。(カビやにおいを防ぐためです)

廃棄処分するとき

△警告

リサイクルのときなど、保管時の幼児閉じ込みが懸念される場合は扉パッキングをはずす。

お願い

- 電源プラグを抜いたときは、5分以上待ってください。圧縮機が一時的に動かないことがあります。また圧縮機に無理がかかり、故障の原因になります。

お手入れについて

- いつも清潔にお使いいただくために、月に1度はお手入れ(清掃)してください。
- 貯蔵食品は取り出してください。

 警告	必ず電源プラグを抜く。 感電することがあります。
--	-----------------------------

お手入れの方法

1. 柔らかい布で、からぶきします。
2. 汚れがひどい場合は、ぬるま湯か薄めた食器洗い用中性洗剤を含ませた布で、ふいてください。
3. 食器洗い用中性洗剤を使用した後は、水を含ませた布でふき取り、さらにからぶきします。

お願い

- 次のものは、使わないでください。(塗装面を傷めたり、プラスチックが割れることがあります) みがき粉、粉石けん、アルカリ性洗剤、ベンジン、シンナー、アルコール、石油、酸、熱湯、たわし、など。
- 化学ぞうきんを使用するときは、強くこすらないで、化学ぞうきんの注意書に従ってください。

お手入れ後の安全点検

- 電源コードに亀裂やすり傷がありませんか？
 - プラグがコンセントにしっかり入っていますか？
 - プラグに異常な発熱はありませんか？
- もし、ご不審な点があれば、電源プラグを抜いて、すぐにお買い上げの販売店にご相談ください。

 注意	圧縮機に手をふれない。熱くなるので、やけどの恐れがあります。
--	--------------------------------

 警告	<ul style="list-style-type: none">● 外側や庫内に、直接水をかけない。ショートや感電の恐れがあります。● コンセントやプラグに付くほこりなどの汚れをとときき取る。発火の原因になります。
--	--

お手入れのポイント

庫内

食用油やバターなどの油脂類が付いたままですと、プラスチックが割れることがあります。

扉パッキング

ジュースや食品の汁などが付いたままですと、早く傷みます。

バスケット

水洗いできます。

コントロールパネル部

柔らかい布でからぶきする。水をかけないでください。故障の原因になります。お手入れ後は温度設定などが変わっていないか確認する。

自動霜取りについて

霜取りの操作は不要です。

- 霜取り水は蒸発皿に溜めて、蒸発させます。(蒸発皿は外から見えません)
- 霜取り時も食品を取り出す必要はありません。
- 霜取りタイプ：可変式
霜取り間隔(周囲温度 32℃の場合)
AQF-F24CR：
最長 72 時間/最短 12 時間
AQF-F20CR：
最長 72 時間/最短 12 時間
AQF-F17CR：
最長 72 時間/最短 12 時間

故障かな？と思ったら

修理を依頼される前に、次のことをお確かめください

状 況	お調べいただくところ
コントロールパネルが反応しない	■操作ロックがかかっていますか？（5 ページ）
コントロールパネルに「E」と表示されている	■クイック冷凍中です（故障ではありません） クイック冷凍を解除したい場合は6ページを参照ください。
コントロールパネルに「E」以外の文字が表示されている	■故障しているため「修理相談窓口」（10 ページ）にご連絡ください。
全く冷えない	■電源プラグがコンセントから抜けていませんか？ ■ご家庭の電源ヒューズやブレーカーが切れていませんか？ ■停電ではありませんか？
よく冷えない	■熱いものを入れたり、扉の開閉が多すぎませんか？ ■食品をつめすぎていませんか？ ■直射日光があたったり、コンロ・ストーブのそばではありませんか？ ■冷気吹出口や冷気吸込口が食品でふさがれていませんか？（4 ページ） ■食品を庫内の高い位置に入れていませんか？（4 ページ）
冷蔵運転中（設定温度0～5℃）に食品が凍結する	■水分が多く凍りやすい食品を冷気吹出口付近に入れていませんか？ ■周囲温度が、5℃以下ですか？（4 ページ）
音がうるさい	■床がしっかりしていますか？ ■据え付けが悪く、ガタついていませんか？ ■本体が壁などにぶれていませんか？ ■本体の周囲に容器などが落ちていませんか？
ピピッ、ピピッとアラームが鳴っている	■扉が開いていませんか？ →扉を閉めても止まらないときは「修理相談窓口」（10 ページ）へご連絡ください。
扉が開きにくい	■扉を閉めた直後一時的に扉が開きにくくなります。これは庫内の空気が急激に冷えて収縮するため、よく冷えているときに起きる現象です、1～2分ほどお待ちください。 ■庫内が冷えて安定しているときには、庫内外の温度差により圧力差が発生し、扉が開きにくくなります。両手でゆっくり扉を開けてください。
側面がゆがんで見える	■製造工程上、ゆがみや波うちが生じますが、異常ではありません。

これは故障ではありません

チョロチョロ、シューシューやポコポコという音がする	■製品を冷やすための液（冷媒）が機械部分を流れる音です。
本体の外側に露が付く	■梅雨どきなど湿度が多いとき、露が付くことがあります。 これは、冷水を入れたコップのまわりに水滴が付くのと同じです。 露は布でふき取ってください。
本体側面や前面が熱くなる	■パイプを内蔵して、露付きの防止と放熱を行っているためです。 庫内の食品には影響ありません。 据え付け時や夏場は、特に熱く感じる場合があります。

以上のことをお調べになり、それでも具合が悪いときは、ただちに使用を中止して、お買い上げの販売店、または、当社「お客様ご相談窓口」（10 ページ）にご相談ください。

 警告	分解したり修理・改造は、絶対にしないでください。 発火したり、異常動作して、けがの原因になります。
--	--

仕様

種類番	冷凍庫		
	AQF-F24CR	AQF-F20CR	AQF-F17CR
定格内容積 (フォースター)	241L < 232L >	198L < 192L >	165L < 158L >
外形寸法	幅1110mm ×奥行き568mm ×高さ895mm	幅940mm ×奥行き568mm ×高さ895mm	幅820mm ×奥行き568mm ×高さ895mm
定格電圧・周波数	100V・50 / 60Hz		
定格電流	1.5 / 1.5A	1.5 / 1.5A	1.5 / 1.5A
霜取装置の入り	157 / 157W	132 / 132W	132 / 132W
消費電力量	製品背面の品質表示ラベルに表示		
質量	45kg	40kg	35kg
電源コード長	1.9m		
付属品	AQF-F24CR	AQF-F20CR	AQF-F17CR
バスケット	4	3	2

- ※ 便利でお使いしやすい製品にするため、製品改良に努めています。このため、一部仕様が変わることがありますのでご了承ください。
- ※ 本品は、日本国内の家庭用および下記の類似用途に適しています。
 - ・ 商店、オフィスまたはその他の作業環境にあるスタッフ（従業員）用のキッチン
 - ・ 住居の間やキッチンと類似した環境
- ※ 本品は、日本国内家庭用の製品です。他用途には使用しないでください。また、国外での使用はできません。（FOR USE IN JAPAN ONLY）

冷凍室の性能について

この製品を冷凍庫として使用した場合の冷凍室の性能は、**※** (フォースター) です。冷凍室の性能は、日本産業規格 (JIS C 9607 : 2015) に定められた方法で試験したときの冷凍室内の冷凍負荷温度 (食品温度) によって表示しています。

記号	※ (フォースター)
冷凍負荷温度 (食品温度)	-18℃以下
冷凍食品の貯蔵期間の目安	約3カ月

- 冷凍食品の貯蔵期間
冷凍食品の貯蔵期間は、食品の種類、店頭での貯蔵状態、製品の使用条件などによって異なり、上の表の期間は一応の目安です。

- ※ 定格内容積について
 - ・ 定格内容積は、日本産業規格 (JIS C 9801-3 : 2015) に基づき、庫内の温度制御に必要でない庫内部品 (棚やケース等) を外した状態で算出したものです。
 - ・ 冷凍庫として使用した場合、消費電力量試験での目標温度の区分はフォースターです。冷蔵庫として使用した場合は、区分は冷蔵庫です。区分は日本産業規格 (JIS C 9801-1 : 2015 および 9801-3 : 2015) に定められています。
 - ・ 〈 〉内は「食品収納スペース (実際に食品を収納することが出来る空間の容積) の目安」です。食品収納スペースの目安は、日本産業規格 (JIS C 9801-3 : 2015) に基づき、4 ページのように部品を配置して算出しています。

お客様ご相談窓口

この製品の使いかた・お手入れ・修理・部品の購入などは、お買い上げの販売店へご相談ください。
転居や贈答品でお困りの場合は、下記の相談窓口にお問い合わせください。

総合相談窓口 (製品についての全般的なご相談)

受付時間：(365日) 9:00~18:30

固定電話  0120-880-292

携帯電話  0570-040-292 (有料)

FAX  0570-013-790 (有料)

修理相談窓口 (修理サービスについてのご相談)

受付時間：月曜日~金曜日 9:00~18:30

土曜・日曜・祝日 9:00~17:30

固定電話  0120-778-292

携帯電話  0570-030-292 (有料)

お客様ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて

お客様ご相談窓口でお受けした、お客様のお名前、ご住所、お電話番号などの個人情報は適切に管理いたします。また、お客様の同意がない限り、業務委託の場合および法令に基づき必要と判断される場合を除き、第三者への開示は行いません。なお、お客様が当社にお電話でご相談、ご連絡いただいた場合には、お客様のお申し出を正確に把握し、適切に対応するために、通話内容を録音させていただくことがあります。

<利用目的>

- お客様ご相談窓口でお受けした個人情報は、商品・サービスに関わるご相談・お問合せおよび修理の対応のみを目的として用います。なお、この目的のためにアクア株式会社および関係会社で上記個人情報を利用することがあります。

<業務委託の場合>

- 上記目的の範囲内で対応業務を委託する場合、委託先に対しては当社と同等の個人情報保護を行わせるとともに、適切な管理・監督をいたします。

個人情報のお取り扱いについての詳細は、当社ホームページをご覧ください。 <https://aqua-has.com/privacy/>

廃棄時にご注意願います

2004年4月施行の家電リサイクル法では、お客様がご使用済みの冷凍庫を廃棄される場合は、収集・運搬料金と再商品化等料金をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引渡すことが求められています。

愛情点検

長年ご使用の冷凍庫の点検を!



このような症状はありませんか?

- 電源コード、プラグが異常に熱い。
- 電源コードに深い傷や変形がある。
- 焦げくさいにおいがする。
- 冷凍庫床面にいつも水が溜まっている。
- ビリビリと電気を感ずる。
- その他の異常や故障がある。



使用を中止してください

故障や事故防止のため、コンセントから電源プラグを抜いて、必ずお買い上げの販売店にご連絡ください。点検・修理についての費用など詳しいことは、販売店にご相談ください。

保証とアフターサービス

使用中に異常が生じたときは、「故障かなと思ったら」(9 ページ)にしたがって調べていただき、なお異常があるときは、安全のため電源プラグを抜きお買い上げの販売店にご連絡ください。

知らせていただきたいこと

- ①故障の状況(できるだけ詳しく)
 - ②品番
 - ③製造番号
- 製品背面の緑色のラベルに記載されています。

補修用性能部品の保有期間

冷蔵庫の補修用性能部品の保有期間は、製造打切後9年です。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

保証期間中は

修理の際には、保証書をご提示ください。
保証書の規定に従い販売店が修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理をすれば使用できる場合は、お客様のご希望により有料修理いたします。

AQUA ホームフリーザー 保証書 出張修理

※品番	
※製造番号	
※お買い上げ日	年 月 日
保証期間 (お買い上げ日から)	本体：1年間
	特定部品：5年間
※お客様	お名前
ご住所	〒
お電話番号	() -
※販売店名	

※印欄に記入のない場合は無効となりますので必ずご確認ください。

- 特定部品：冷媒循環回路(圧縮機・凝縮器・冷却器・毛细管・配管) 冷気循環用ファン及びファンモーター

<無料修理規定>

1. 取扱説明書、本体ラベルその他の注意書きに従った正常な使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
なお、食品の補償など、製品修理以外の補償は致しかねます。
- (イ) 保証期間内に故障して無料修理をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店にお申し付けください。
- (ロ) お買い上げの販売店に無料修理をご依頼にならない場合には、「修理相談窓口」(10 ページ)にご連絡ください。

- (ハ) この商品は出張修理をさせていただきますので、修理に際し本書をご提示ください。
 2. ご転居でお困りの場合は、当社「お客様相談窓口」(10 ページ)にご相談ください。
 3. ご贈答品などで本書に記入してあるお買い上げの販売店に修理をご依頼になれない場合には、当社修理相談窓口」(10 ページ)にご相談ください。
 4. 離島または離島に準する遠隔地への出張修理を行った場合には、出張に要する実費を申し受けます。保証期間内で次のような場合には有料修理となります。
 - (イ) 使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障または損傷。
 - (ロ) お買い上げ後の取付場所の移動、落下、引っ越し、輸送などによる故障または損傷。
 - (ハ) 火災・地震・水害・落雷・その他の天災地変ならびに公害や塩害、異常電圧その他の外部要因による故障または損傷。
 - (ニ) 業務用としての使用、車両・船舶への搭載など一般家庭用以外に使用された場合の故障または損傷。
 - (ホ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句が書きかえられた場合。
 - (ヘ) 本書のご提示がない場合。
 - (ト) 消耗部品の交換や仕様変更など
6. 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保存してください。
 7. 本書は、日本国内においてのみ有効です。
Effective only in Japan

- お客様にご記入いただいた保証書の個人情報、保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検活動のために記載内容を利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。
- この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従って、この保証書によって、保証書を発行している者(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについてご不明な場合は、お買い上げの販売店または「お客様相談窓口」(10 ページ)にお問い合わせください。